



ひまわり

阿見第二小学校
令和3年6月1日 No.2

二小っ子はいろいろなことに頑張って取り組んでいます

1学期が始まり、ほぼ2ヶ月が経ちました。先日、お手紙も配付しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、いくつかの行事が中止や延期、計画変更となりました。昨年度から、急な変更やお願い等で保護者の皆様にはご心配をおかけしておりますが、いつも温かくご支援いただきまして、職員一同とても感謝しております。

このような先行き不透明な苦しい状況下でも、「二小っ子」たちは、毎日元気に頑張っていて、その素直で明るい子どもたちの様子にはいつも元気をもらっています。夏のような暑さを感じる日も増えてきましたので、今年も「コロナ」対策をしながらの「熱中症」対策にも十分に配慮し、子どもたちが安全に生活しながら学習にも力を注いでいけるようにしていきたいと思えます。

ICT機器を使った学習を進めています



授業中の様子



3年生校外学習



職員研修

国の「GIGA スクール構想」にともない、児童一人一人に専用の端末(タブレット)と校内の高速大容量の通信ネットワークが一体的に整備され、4月より本格的にICT機器を使った学習を進めています。上の写真のように各教科での授業はもとより、校外学習に持参して写真を撮ったりまとめの活動に使ったりもしています。

また、学習面で有効に活用するためにはどうしたらいいかということについてはまだまだ課題も多いため、職員も活用法等について、ICT支援員と研修を行っています。今後も、ICT機器を積極的に活用し、児童の学習活動のより一層の充実を目指していきたいと思えます。

大切に育てています



5年生 バケツ稲



1年生 あさがお



2年生 夏野菜



毎朝生き物の世話をしてくれている6年生

お知らせ

阿見町では、令和3年度からコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入するとし、本校がモデル校として、町教育委員会の指導を受けながらその設置に向けての検討を進めています。コミュニティ・スクールとは、学校と保護者や地域のみなさんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みとなります。本校は、すでに保護者や地域のみなさんに大きく支えられている学校ですが、この仕組みを取り入れることによって、さらに地域全体で未来を担う子どもたちを育てていければと考えています。